

単体レバレッジ比率の構成に関する開示（三菱UFJ銀行）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表 2） の該当番 号	国際様式 （表 1） の該当番 号	項 目	2022年6月末	2022年3月末
<b>オン・バランス資産の額</b>				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	182,795,785	174,118,867
1a	1	貸借対照表における総資産の額	203,473,622	190,671,969
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（△）	20,677,836	16,553,101
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	609,427	587,514
3		オン・バランス資産の額（イ）	182,186,358	173,531,352
<b>デリバティブ取引等に関する額</b>				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	3,067,110	2,183,443
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	3,674,344	3,284,951
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	2,491,503	2,311,671
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	1,047	7,501
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	150,783	137,222
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	41,004	62,418
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	9,343,785	7,862,371
<b>レポ取引等に関する額</b>				
12		レポ取引等に関する資産の額	1,742,587	818,945
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	574,569	280,114
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）	2,317,157	1,099,060
<b>オフ・バランス取引に関する額</b>				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	69,862,371	64,468,068
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	41,379,072	38,640,656
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	28,483,299	25,827,412
<b>単体レバレッジ比率</b>				
20		資本の額（ホ）	9,035,817	9,565,792
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	222,330,600	208,320,197
22		単体レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	4.06%	4.59%

日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率				
		総エクスポージャーの額 (へ)	222,330,600	208,320,197
		日本銀行に対する預け金の額	77,472,436	76,921,827
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (へ)	299,803,037	285,242,024
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 ((ホ) / (へ))	3.01%	3.35%

**2022年3月末の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因**

単体レバレッジ比率の低下は、主としてその他有価証券評価差額金の減少に伴う資本の額の減少と総エクスポージャーの額の増加によるもの。